

主な内容

浦安藝大
アートウィーク ほか 4・5 面

令和 7 年度
教育功労者表彰式 ほか 8 面

発行／浦安市
所在／〒279-8501 千葉県浦安市
猫実一丁目 1 番 1 号
編集／企画部広聴広報課
☎047・351・1111(代表)
<https://www.city.urayasu.lg.jp>

各記事に掲載しているIDを市ホームページの「広報ページID検索」に入力すると、該当のページが出ます。これにより、記事を探す手間を省けます

浦安藝大 アートウィーク

令和8年 1 月 16 日(金)～25 日(日)

まちをのぞけば、なにが見える？

浦安市と東京藝術大学が連携し、アートによってまちの魅力の向上や地域の課題解決のきっかけづくりをしていくプロジェクト「浦安藝大」。とはいっても、「アートってなに？」という方もいるはず。そんな方も、アートができていく様子をのぞいてみたり、実際に制作に参加してみたりすると、「アートってこんな感じかな！？」となんだか新しい視点が生まれるかも。

浦安藝大アートウィークでは、市内のさまざまな場所で展示やワークショップを行います。あなたも一緒に、アートと浦安市のこと、考えてみませんか？



漁師町の記憶を伝える場所



今年も残すところ 1 カ月となります。皆様には令和 7 年はどのような年だったでしょうか。来年が浦安にとってもっと良い年になるように頑張っていきます。



「竜宮ぼんぎ」のモニュメント

浦安のイメージを市外の人に聞くと、テーマパーク、住宅都市のほか、海辺の漁師町であった歴史について挙げる人も多くいます。

郷土博物館では、歴史的資料などの展示に加え、海とともに暮らした時代を屋外展示場で再現しており、浦安独特の貝殻の道を踏みしめながら昔遊びができるほか、実際にべか舟に乗ることもできます。

昭和46年の漁業権全面放棄によって、一部を除き浦安の漁業は幕を閉じましたが、元町地域には旧宇田川家住宅、旧大塚家住宅なども保存され、漁師町の面影を感じることが出来ます。

このほか、中町・新町地域が公有水面埋立事業以前は豊かな海であったことを伝える場所があります。

昭和51年に建立された、美浜の若潮公園内

にある「漁業記念碑」はべか舟をかたどったモニュメントが設置され、往時を今に伝えていきます。

高洲には漁業記念公園があります。この場所は、漁場の位置、境界などを表す数々のぼんぎ（棒木）の中でも、豊漁を祈念した水神祭が行われていた「竜宮ぼんぎ」が建てられていた場所で、浦安の漁業にとってとても大切な場所です。現在、レリーフやモニュメントが設置されて、当時の歴史を今に伝えていきます。

昭和45年公開の「男はつらいよ 望郷編」では、漁業権全面放棄前の浦安の様子を見ることが出来ます。この映画を見て、市内を歩いて、漁師町の風情を感じてみてはいかがでしょうか。

浦安市長 内田 悦嗣

浦安藝大アートウィーク

浦安藝大のこれまでの活動成果を多くの市民の皆さんと共有するため、新浦安駅周辺のさまざまな施設で展示を行います。展示期間中には、アーティストによるワークショップやイベント、スタンプラリーを開催します。

開催期間 令和8年1月16日(金)～25日(日) ※時間は各施設の営業時間に準じる
総合案内所 新浦安駅南口階段下 ※開所は午前10時～午後5時

問 浦安藝大事務局 ☎080・7356・1906
 ※午前10時～午後5時(土・日曜日、祝日を除く。1月16日～25日は土・日曜日も受付)

★ワークショップへの参加

申し込みフォーム <https://forms.gle/C5MwBv7cQDnHz6Q6A>
 (右記二次元コード) からお申し込みください



新浦安駅前広場エリア

新浦安駅前ステージ



みんなのうみ

🕒 1月11日(日)～25日(日)
 「浦安の未来の海」を想像しながらカラーフィルムを切り取り、海をイメージして貼り合わせました。これまでに約6000人の市民が参加して作り上げられた作品を展示します。

新浦安駅南口出口付近

頭おにぎり

🕒 1月16日(金)～25日(日)

頭を使っておにぎりを「にぎる」体験を通して、日常の“あたりまえ”をちょっとずらして考えるプログラム。ワークショップで完成したおにぎりを展示します。



★ワークショップ

3人1組で頭だけを使っておにぎりをにぎってみよう！

時 1月18日(日)午前10時～正午
 所 市民プラザ

新浦安駅南口階段下

5.5m地下と地上のアンサンブル



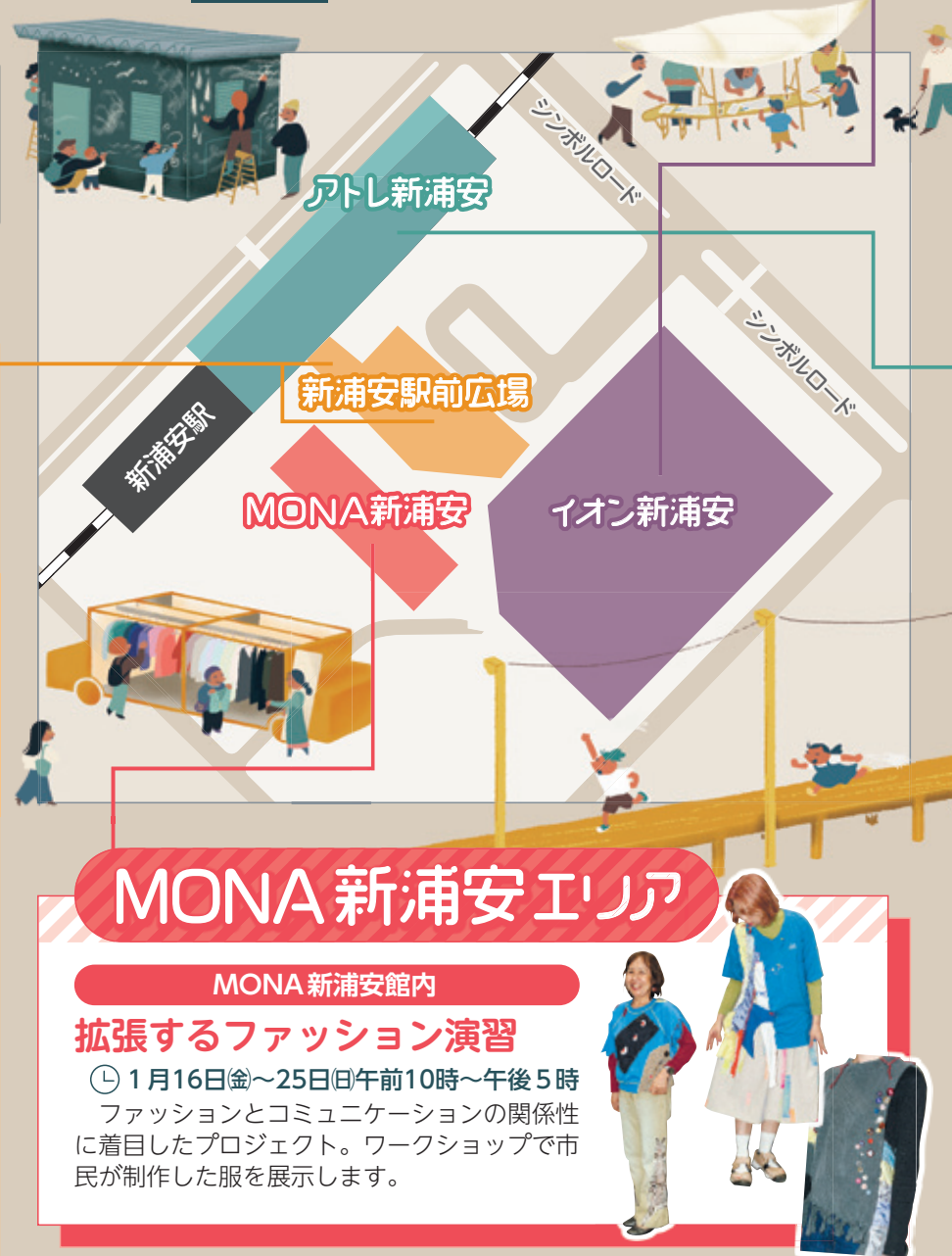
🕒 1月16日(金)～25日(日) 午前10時～午後5時

北栄地区の5.5m道路を使い、子どもたちと曲を作りました。いろいろな道具で道路を叩いたり、地中に響く音や地下用排水路の音が録音された曲を聴いてみてください。

★ワークショップ

まちの音を録音し、そのリズムや音色を映像に変換してみよう！

時 1月24日(土)午後1時～3時
 所 新浦安駅南口階段下



MONA新浦安エリア

MONA新浦安館内

拡張するファッション演習

🕒 1月16日(金)～25日(日)午前10時～午後5時
 ファッションとコミュニケーションの関係性に着目したプロジェクト。ワークショップで市民が制作した服を展示します。



オープニングイベント

のぞく？つくる？語る？

オープニングイベントでは、東京藝術大学の日比野学長とアーティストによるオープニングセッション、日比野学長による特別ワークショップ、そして内田市長と日比野学長によるトークイベントを開催します。

時 令和8年1月16日(金)午後5時～7時
 所 ニューコースト新浦安1階センターコート
 定員 先着100人 ※定員に満たない場合は当日の参加可。手話通訳あり
 出演 内田市長、日比野克彦氏(東京藝術大学学長)、URAKKO LABアーティスト
 申込 12月1日(月)午前10時から、申し込みフォーム(上記二次元コード)から申し込み



イオン新浦安エリア

イオン新浦安4階大型ビジョン前

オトカタライ

🕒 1月19日(月)～25日(日)午前9時～午後9時

音楽は、誰もが今自分にできることから参加でき、作品を創る過程を楽しめます。それぞれが自由に全身で音の振動を感じ、言葉に頼らない音の対話を体験できるインクルーシブな場をつくりました。

※1月16日(金)～18日(日)午前9時～午後9時は市民プラザで開催



★ワークショップ

地べたリアンスタイルで、音や音楽を全身で聴いてみよう！

時 1月20日(火)午後3時30分～4時30分
 所 市民プラザ

アトし新浦安エリア

🕒 1月16日(金)～25日(日)午前10時～午後9時

アトし新浦安1階ガーデンテラス

Field of Feast

ふだんは見過ごしている風景を建築的な視点でじっくり観察し、新たな意味を発見していくプロジェクト。制作されたダイニングストラクチャーを展示します。



イスtoベンチプロジェクト



自分の現在地を知るためにイスをつくり、居心地の良い場所へ置いてみる「イスtoベンチプロジェクト」。ワークショップで制作されたイスを展示します。

アトし新浦安館内

みんなのうみ

かつて海だった場所に「想像の海」を出現させるプロジェクト。多くの市民の皆さんで作った作品を展示します。



イオン新浦安3階こどものあそびば横

🕒 1月16日(金)～25日(日)午前9時～午後9時

うらっこでつむぐ絵本づくり

特別支援学級の児童が描いた絵をもとに浦安の子どもが物語を考え、絵本を作りました。作ったあとは点字を打ち、手話で読み聞かせ。人のつながりや共生を育みます。



★イベント

「うらっこでつむぐ絵本作り発表会～手話でよむ、みんなの物語～」

絵本を作った子どもたちが、手話で読み聞かせをします。時 1月18日(日)午後2時～3時
 所 イオン新浦安3階こどものあそびば横

浦安考現学 一水際から未来へ



浦安の海・川をアートの視点で観察し、水辺にある護岸や植物などをフロッタージュして水辺の質感を採集。世界に一つの図鑑を作りました。

★ワークショップ

浦安の質感をいろいろなものに転写してみよう！
 時 1月24日(土)午前10時～正午
 所 市民プラザ

浦安藝大 写真展

令和5年度から始まった「浦安藝大」の現在に至るまでの活動記録を写真でご覧いただけます。



イオン新浦安2階ペDESTリアンデッキ(内側)



つながりの器

🕒 1月16日(金)～25日(日)午前10時～午後5時

浦安の土を用い、親子や友人と手を重ね合わせ、その形を粘土で写し取り、大切な人とのつながりを器にしました。浦安のつながりが咲かせた“花”に見立てて展示します。

みんなのうみ

🕒 1月11日(日)～25日(日)午前9時～午後9時

かつて海だった場所に「想像の海」を出現させるプロジェクト。多くの市民の皆さんで作った作品を展示します。

★ワークショップ

かつては海だったイオン新浦安の館内に、みんなの想像力で海を出現させよう！

時 1月10日(土)
 所 イオン新浦安2階ペDESTリアンデッキ(内側)



※申し込みが必要です。時間など、詳しくは、浦安藝大アートウィークプロジェクトページをご覧ください

※詳しくは、浦安藝大アートウィークプロジェクトページ https://urayasu.geidai.ac.jp/projects/urayasugeidai_artweek_2025/ (右記二次元コード) をご覧ください



イラスト：ふる・ばわこ 写真：阿部修一郎、河津晃平、松崎卓馬

(生涯学習課) ID 1047283

12月4日～10日は

人権週間

人権は、人間らしく生きる権利で、誰にとっても身近で大切なものです。いじめや虐待、性被害などのこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障がいのある人や外国人、性的マイノリティなどに対する不当な差別や偏見などに悩んでいる方は、ご相談ください。

人権擁護委員による人権相談

時 12月8日(月)午後1時～3時 所 多様性社会推進課(文化会館2階)

申込 直接または電話で、多様性社会推進課 ☎712・6803へ

人権電話相談 ※受け付けは月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始を除く)

●みんなの人権110番 ☎0570・003・110
 ●こどもの人権110番 ☎0120・007・110

問 多様性社会推進課

ID 1030836

人権標語・作文・ポスター原画作品展

時 12月3日(火)～11日(水)午前8時30分～午後5時(6日(土)・7日(日)を除く)

所 市民ホール(市役所1階)

※申込不要、直接会場へ

ID 1034116

12月3日～9日は障がい者週間です

生きづらさを感じている人の悩みや暮らしを知り、特別な存在としてみるのではなく、対等な仲間として、互いにサポートできる関係を築いていきましょう。

障がいの特性を知り、必要な手助けを

内部障がいや知的障がい、発達障がいのある方などは、外見からは認識しづらいため、障がいの特性を知られていなかったり、誤解を受けたりすることがあります。

く見えない、眼鏡をかけても見えづらい、見える範囲が狭いなど、さまざまな症状があります。まずは各々の特性を知り、必要な手助けをしましょう。

問 障がい事業課 ☎712・6397

ID 1027824

うらやすこころのバリアフリーハンドブック

障がいの特性や、障がいのある方への接し方などを紹介しています。市ホームページでご覧になれます。

ID 1001259

